

報告第27号

一般財団法人つくば市国際交流協会の経営状況を説明する書類について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、次のとおり提出する。

令和6年9月3日

つくば市長 五十嵐立青

# 2023 年度 事業報告

〔 自：2023 年 4 月 1 日 〕  
〔 至：2024 年 3 月 31 日 〕

一般財団法人つくば市国際交流協会

## 1. 一般的事項

### (1) 組織及び人員

一般財団法人つくば市国際交流協会の組織は、総務課のみであり、2023年度における役員及び職員等の数は以下のとおりとなっている。

(単位：人)

役員		職員	
理事長（非常勤）	1	事務局長（市派遣職員）	1
常務理事	0	総務課	3
理事（非常勤）	9	総務課（市派遣研修職員）	1
監事（非常勤）	2	総務課（非常勤職員）	2
		印紙証紙売りさばき所（非常勤職員）	4
計	12	計	9

### (2) 評議員会

第1回評議員会（2023年6月21日）（つくばカピオ中会議室）

- (ア) 議案第1号 2022年度事業報告及び計算書類の承認について
- (イ) 議案第2号 理事・監事の選任について
- (ウ) 議案第3号 評議員の選任について

### (3) 理事会

第1回理事会（2023年5月25日）（つくば市役所204会議室及びZOOM）

- (ア) 議案第1号 2022年度事業報告および計算書類の承認について
- (イ) 議案第2号 理事・監事の選任について
- (ウ) 議案第3号 評議員の選任について
- (エ) 議案第4号 評議員会招集について

第2回理事会（2023年10月4日）（つくば市役所会議室203及びZOOM）

- (ア) 議案第1号 2023年度第1回補正予算について
- (イ) 報告1 2023年度事業の進捗状況及び課題について
- (ウ) 報告2 2024年度事業計画の方針について
- (エ) 報告3 理事長による職務執行状況の報告について

臨時理事会（2024年2月1日）（決議の省略）

- (ア) 一般財団法人つくば市国際交流協会の事務所移転先及び移転時期の承認について

第3回理事会（2024年3月7日）（コリドイオ3F多文化共生ルーム及びZOOM）

- (ア) 議案第1号 2024年度事業計画書及び収支予算書について
- (イ) 議案第2号 借入金最高限度額について
- (ウ) 報告1 理事長による職務執行状況の報告について

## 2023年（令和5年）度事業計画の方針

2023年（令和5年）1月1日現在、つくば市には144か国12,090人（対前年度同月比2,122人の増）の外国人が居住し、国籍別では、中国籍者が最も多く、次いで、ベトナム、韓国、インド、フィリピンの順となっています。特に、ベトナム国籍者は当協会が一般財団法人化した2013年と比較して約12倍となっています。また、外国人の入国規制が緩和されたことから、昨年4月から2,138人の外国人居住者数が増加しており、今後も増加傾向にあります。

さらに、2020年（令和2年）初頭から始まった新型コロナウイルス感染拡大は、新たな変異株が生ずるなど、今も収まる気配はなく、当協会事業においても、一部で中止や延期など当初の計画どおりに実施できない状況が続いています。一方で、大人から子どもまで幅広い世代に対する日本語支援は、年々需要が増しており、大人日本語講座や子ども日本語勉強会においても、積極的にオンライン（Zoom等）を活用しながら事業を進めています。

このような中、当協会は、2013年（平成25年）2月に一般財団法人として設立され同年4月から業務を開始し、2023年（令和5年）は法人化後10周年を迎える節目の年となります。

また、2023年（令和5年）11月には、現在行われている、つくばセンタービルのリニューアル工事が完了し、新たな市民活動の拠点に当協会事務所も入居し、国際交流拠点としてスタートする予定です。この拠点では、幅広い世代の外国人および日本人市民が集い、交流、活躍できる場として、10周年記念事業も含め、事業を実施していきます。

このような状況に鑑み、2023年（令和5年）度は、引き続き、行政、教育関係及び関係団体等と連携し、より強い体制を整えるとともに、下記の3点を重点目標として取り組みを進めます。

## 【重点目標】

### 1. 収束が見えないコロナ禍における事業展開

引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながら、感染状況に応じて、対面、オンライン等で柔軟に事業を行えるように工夫します。

また、オンラインを活用することで自宅や職場などから、手軽に事業に参加することが可能な環境が整いつつあるため、積極的に取り入れていきます。

### 2. 協会法人化後 10 周年と新たな国際交流拠点における事業の推進

当協会は、2023 年（令和 5 年）一般財団法人化後 10 周年を迎える節目として、これまでの歩みを振り返るとともに、外国人および日本人市民が集い、交流、活躍できる場として、多文化共生を推進する国際交流の拠点がスタートします。

事業実施にあたっては、幅広い世代の市民にこの拠点に来場してもらえるよう、11 月以降、新規事業や既存事業の拡充などにより 10 周年記念事業を実施します。

#### (1) 世代を超えた外国人、日本人市民の交流、活躍の場（ボランティア）の提供

これまで協会事業は、場所の制限により、事業拡大が進まない状況でした。

今回リニューアルされるつくばセンタービル 3 階の講座室やその他共有スペース等を積極的に活用して、すべての市民がそこを訪れることで、交流やボランティアなどの活躍の場としていきます。

#### (2) ボランティアの育成と登録ボランティアの事業拡大の検討

協会事業は、多くのボランティアの支援により成り立っていることから、新たな拠点を活用しながらボランティアの育成を進めるとともに、活動メニューの充実を図ります。

### 3. 協会活動のPRの推進（協会活動を市民に知ってもらい、参加いただくために）

これまで、協会の活動について、市民に十分PRができていないという課題がありました。今回、新たな国際交流拠点が整備されることから、拠点の紹介や取組などをSNS や広報誌等を活用して、わかりやすい情報を発信していきます。

今後も、当協会が多様な人々と共に歩むための、外国人支援や市民交流のあり方等について、市や関係機関と連携しながら協議を進めます。

## 2. 2023年度 事業概要

### 年度別事業計画 比較表

#### 国際交流事業

2023年度事業計画	2022年度事業計画
<b>A 外国人生活支援事業（対象：外国人）</b>	<b>A 外国人生活支援事業（対象：外国人）</b>
1 日本語（大人向け） （ア）日本語講座 （イ）日本語ボランティア講師入門講座	1 日本語（大人向け） （ア）日本語講座 （イ）日本語ボランティア講師入門講座
2 こども日本語・就学・進学支援 （ア）こども日本語指導者研修会 （イ）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （ウ）15歳から18歳までのこども日本語勉強会（新規） （エ）小中学校就学・高校進学ガイダンス （オ）こども日本語支援プラットフォーム会議	2 こども日本語・就学進学支援 （ア）こども日本語指導者研修会 （イ）こども日本語勉強会（日本語学習相談）  （ウ）小中学校就学・高校進学ガイダンス （エ）こども日本語支援プラットフォーム会議
3 医療通訳ボランティア派遣	3 医療通訳ボランティア育成・派遣（拡充）
4 メディカル英会話講座	4 メディカル英会話講座
5 やさしい日本語で防災講座	5 やさしい日本語で防災講座（新規）
6 ウクライナ避難民支援事業	6 ウクライナ避難民支援事業（新規）
<b>B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）</b>	<b>B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）</b>
1 つくばフェスティバル（名称変更）	1 フェスティバル（国際交流フェア）
2 文化交流 （ア）世界お茶のみ話 （イ）日本・外国文化体験	2 文化交流 （ア）世界お茶のみ話 （イ）日本・外国文化体験
3 姉妹友好都市交流（再開）	3 姉妹友好都市交流（拡充）
4 やさしい実践英会話（名称変更）	4 おもてなし英会話
5 ボランティア募集・派遣 （ア）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （イ）外国人生活サポート事業（新規） （ウ）ボランティア交流会	5 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 ボランティア募集・派遣 （ア）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 ボランティア募集・派遣 （イ）ボランティア交流会（新規）
6 シティ・チャットカフェ	6 シティ・チャットカフェ
<b>C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）</b>	<b>C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）</b>
1 ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・Link!発行）	1 ホームページ・facebook・Link!発行・ニーズ調査（座談会）
2 多文化共生推進事業（新規）	2 賛助会員募集
3 10年記念事業	3 10周年記念事業準備会（新規）
4 賛助会員募集	
<b>旅券発給支援事業</b>	
<b>D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）</b>	<b>D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）</b>

2023年（令和5年）度つくば市国際交流協会事業一覧

国際交流事業

<b>A 外国人生活支援事業（対象：外国人）</b>	
1	日本語（大人向け） （ア）日本語講座 （イ）日本語ボランティア講師入門講座
2	こども日本語・就学・進学支援 （ア）こども日本語指導者研修会 （イ）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （ウ）15歳から18歳までのこども日本語勉強会（新規） （エ）小中学校就学・高校進学ガイダンス （オ）こども日本語支援プラットフォーム会議
3	医療通訳ボランティア派遣
4	メディカル英会話講座
5	やさしい日本語で防災講座
6	ウクライナ避難民支援事業
<b>B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）</b>	
1	つくばフェスティバル（名称変更）
2	文化交流 （ア）世界お茶のみ話 （イ）日本・外国文化体験
3	姉妹友好都市交流（再開）
4	やさしい実践英会話（名称変更）
5	ボランティア募集・派遣 （ア）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （イ）外国人生活サポート事業（新規） （ウ）ボランティア交流会
6	シティ・チャットカフェ
<b>C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）</b>	
1	ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・Link!発行）
2	多文化共生推進事業（新規）
3	10年記念事業
4	賛助会員募集

旅券発給支援事業

<b>D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）</b>
-------------------------------

### 3. 事業詳細

#### A 外国人生活支援事業（対象：外国人）

##### 1 日本語講座（大人向け）

###### 【概要】

つくば市に在住する外国人を対象に、日常生活に必要な日本語の習得を目的として実施した。当初、対面授業も計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大が改善しないことから、オンラインのみの開催となった。

また、ボランティア待遇改善として、オンライン講座においても謝礼を支払うこととした。

さらに、ボランティアの育成のため、日本語ボランティア入門講座及び現ボランティアのための勉強会を開催した。

教室運営は、日本語ボランティア講師（TIVONAの会）が担っている。

###### （ア）日本語講座

###### 【実績】

- ①クラス数：全9クラス（日本語1～3・日本語の会・ウクライナ）
- ②期 間：前期（4月～7月、135回）、後期（10月～2月、135回）
- ③方 法：オンライン（Zoom）開催
- ④受講者数及び講師数：

	受講者	講師
前 期	113名	28名
後 期	161名	26名
合 計	274名	54名

- ⑤参加費：2,000円

###### （イ）日本語ボランティア講師入門講座

###### 【実績】

- ①期 日：2023年9月16日（土）～10月6日（金）  
動画視聴（30分×4本）  
10月7日（土）（対面）
- ②講 師：井上里鶴（りず）氏（茨城県日本語教育アドバイザー）  
TIVONAの会
- ③対象者：ボランティアで外国人に日本語を教えてみたい人
- ④方 法：動画視聴と対面で開催
- ⑤会 場：つくば国際会議場
- ⑥参加者：38名
- ⑦参加費：2,500円

## (ウ) 講師研修会

「語彙コントロールの大切さと、直接法での授業ほか」

### 【実績】

- ①期 日：2024年3月30日（土）
- ②講 師：坂本 舞 氏（インターカルト日本語学校講師）
- ③対象者：TIVONAの会会員
- ④方 法：オンライン（Zoom）開催
- ⑤参加者：15名
- ⑥参加費：無料

## 2 こども日本語・就学・進学支援

### 【概要】

外国につながるこども達の日本語指導及び就学・進学支援を行うため、こども日本語指導者の育成や小中学校への就学、高校への進学ガイダンスを行った。

また、つくば市内のこども達の日本語指導の課題や今後の支援のあり方などについて、関係団体と共有するなどした。

## (ア) こども日本語指導者研修会

日本語指導が必要な児童生徒に対する指導者を育成するため、座学と実習を行った。2名の修了者がこども日本語勉強会で活動を開始した。

### 【実績】

- ①開催日：座学：2023年10月28日（土）、  
11月11日（土）、19日（日）、25日（土）、  
12月9日（土）（計5日間）  
その他、見学及び実習を経て講師として活動開始を判断した。
- ②場 所：松代交流センター
- ③講 師：吉田麻子 氏
- ④参加者：13名（修了者10名）
- ⑤参加費：2,500円

## (イ) こども日本語勉強会（日本語学習相談）

NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所との連携により、こども日本語勉強会を開催した。

### 【実績】

- ①開催日：（前期）2023年4月11日～2023年9月29日（火曜日、金曜日）  
（後期）2023年10月10日～2024年3月15日（火曜日、金曜日）
- ②回 数：クラス72回（うち1回は荒天により中止）、日本語力チェック及び保護者面談12回

- ③対 象：つくば市内の公立学校に通う 5 年生以上高校生以下
- ④参加者：46 人（延べ 900 人、平均 12.7 人）（アフガニスタン、アンゴラ、インド、エジプト、ガーナ、ケニア、チュニジア、ナイジェリア、パキスタン、ベトナム、マレーシア、リベリア、中国、フランス）
- ⑤講 師：36 人（延べ 648 人 平均 9.1 人）
- ⑥内 容：日本語勉強会に参加する前に、こどもの日本語力を確認するとともにその状況を保護者に説明し、こどものレベルに合ったテキストに沿って学習に臨めるようにした。  
また、定期的にミーティングを実施し、こども達の状況や指導方法について講師間で共有した。
- ⑦参加費：無料（但し、保険料及びテキスト代は参加者負担）

#### （ウ） 15 歳から 18 歳までのこども日本語勉強会

学齢期（15 歳）を過ぎて来日したこどもは中学校や高校への編入が難しく、また進路を選択する場合においても日本語を習得していることは重要です。学校に通っていない 15 歳から 18 歳までのこども対象として、本人や家族の希望する進路に向けた日本語支援を目的として実施を検討したが、場所の確保ができず未実施であった。

#### （エ） 小中学校就学、高校進学ガイダンス

つくば市教育委員会との協働事業として、小中学校への就学、高校進学ガイダンス、日本語力チェック及び日本語学習のアドバイスを小中学校就学、進学ガイダンスを実施した。このガイダンスでは、5 か国語（日本語、英語、スペイン語、中国語、シンハラ語）で説明を行った。

#### 【実績】

- ①開催日：2023 年 9 月 23 日（土）、10 月 14 日（土）
- ②場 所：つくば国際会議場
- ③内 容：小中学校就学ガイダンス、高校進学ガイダンス、日本語力チェック、日本語学習相談
- ④参加者：21 家庭 50 名、運営：14 名  
内訳（重複参加あり）  
小中学校ガイダンス：29 人  
高校ガイダンス：21 人  
日本語チェック：6 人
- ⑤対応言語：日本語、英語、スペイン語、中国語、シンハラ語
- ⑥参加費：無料

#### （オ） つくばこども日本語支援プラットフォーム

市内の小中学校において日本語学習が必要な児童生徒への支援方法について、日本語教育に携わる団体等が情報共有と情報交換を行い、具体的な活動に繋げていく機会を作ることを目的に実施を検討したが、参加者の調整ができず実施しなかった。

構成団体：筑波大学、筑波学院大学、風の会、つくば市教育局学び推進課、つくば市市長公室国際都市推進課、NPO センター commons（アドバイザー）、当協会（主催者）など

### 3 医療通訳ボランティア派遣

#### 【概要】

外国人が医療機関を受診する際、母国語で安心して診察を受けられるように、「医療通訳ボランティア派遣協定」を締結した医療機関の依頼に基づいて、医療通訳ボランティアを派遣した。

#### 【実績】

派遣件数：1件（英語1件）

#### 新たな医療通訳ボランティア派遣制度の検討

- ① クリニック等に対する医療通訳ボランティアの派遣先の拡充や、外国語で受診できる病院の紹介をスムーズに実施する方法などについて検討を行った。
- ② 市健康増進課との協働により、通訳ニーズのある1歳6ヶ月及び3歳児検診への医療通訳ボランティアの派遣について実施に向け協議を進めた。

### 4 メディカル英会話講座

#### 【概要】

市内の医療従事者を対象に、外国人の病院受診で必要となる受付・支払いや保険の説明・次回の予約方法についてのメディカル英会話講座を行った。

講座は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoom利用によるオンライン講座として実施した。

なお、当協会賛助会員及び医療通訳派遣協定締結病院の特典として、会員及び登録事業所等勤務者の受講料を免除した。

#### 【実績】

- ① 期 日：2023年11月3日（金・祝） 10:45～16:30  
1科目当たり60分
- ② 場 所：Zoom利用によるオンライン講座
- ③ 内 容：「薬の処方」・「内科」・「受付」・「産婦人科」の4科目
- ④ 参加者：延べ63名
- ⑤ 参加費：1科目1,000円

## 5 やさしい日本語で防災講座

### 【概要】

外国につながる方々を対象に、やさしい日本語を用いた消火器訓練、自動車のタイヤ交換用ジャッキを使っての人命救助、119番通報など、6つのミッションを体験しながら防災の知識を得ることを目的として開催した。開催に際しては、つくば中央消防署、つくば市社会福祉協議会にもご支援をいただいた。

### 【実績】

- ①事業名：にげろ！たすけろ！防災ゲーム！
- ②期 日：2023年12月2日（土）
- ③場 所：筑波大学グローバルビレッジ・コミュニティーステーション
- ④講 師：水谷浩子 氏（防災士）
- ⑤参加者：80名、スタッフ・ボランティア：22名（筑波学院大学院のオフキャンパスプログラムによる学生1名含む）
- ⑥主 催：にほんごでおしゃべり！プロジェクトチーム
- ⑦共 催：つくば市国際交流協会、つくばグローバルアカデミックサービス株式会社
- ⑧後 援：つくば市、つくば市教育委員会
- ⑨協 力：つくば市中央消防署、つくば市社会福祉協議会

## 6 ウクライナ避難民支援事業

### 【概要】

ウクライナから戦争のため、つくば市に避難民として来日した方を支援するため、次の事業を実施した。

### 【実績】

#### （ア） 民間団体からの義援募金の分配

民間団体等から市内に避難されているウクライナの方々を支援したいので、集めた募金等を直接その方たちにお渡ししたいとの要望があったことから、市と連携して当協会が該当者に募金を分配した。

#### 第3回（1回から2回は2022年度に実施）

##### 分配依頼団体名

つくば道花の会 様（1月10日付）（4月14日付）の2回分  
Photo Communication 様（1月19日付）  
世界音楽の旅つくば発 様（4月4日付）  
つくば市ゴルフ協会 様（7月28日付）  
合計金額 164,277円

分配基準日の2022年11月9日から2023年5月1日の間で、つくば市に居住者する18名の方に対し受取希望調査を行い、そのうち受取希

望した 14 名の方々に一人当たり 11,000 円を直接渡すとともに、生活状況のヒアリングを実施した。

#### 第 4 回

分配依頼団体名

つくば道花の会 様 (12 月 13 日付)  
金額 26,876 円

募金分配作業は、現在調整中

#### (イ) 日本語学習支援

日本語がわからない人のために、日本語講座を開催及び当協会の日本語講座を無料で受講 (4 月～2 月) の機会をオンライン (ZOOM) と対面で提供

※実績：全 30 回、日本語ボランティア 2 名  
受講者：2 名

### B 文化交流事業 (対象：日本人・外国人)

#### 1 つくばフェスティバル事業

##### 【概要】

外国文化の体験 (団体活動紹介、民芸品展示・販売、各国の料理販売) を通して、異文化の理解や交流を目的として開催した。

##### 【実績】

- ①期 日：2023 年 5 月 12 日 (土)、13 日 (日)
- ②会 場：つくばセンター広場、大清水公園
- ③来場者：12 日 15,000 人 13 日 75,000 人 計 90,000 人
- ④テント出展：17 団体
- ⑤出展者負担金：1 テントあたり、販売関係 22,000 円、販売無 16,000 円
- ⑥ステージ発表：11 団体 (下記一覧)

#### ◇ステージ出演者一覧

	団体名	内 容
1	茨城朝鮮初中高級学校	民族舞踊(朝鮮)・民族楽器の演奏
2	筑波大学ベトナム留学生会	ベトナムの民族衣装を着て、ベトナムの伝統的で人気な曲
3	GULISTON	中央アジア、シルクロードの民族舞踊のパフォーマンス。ウズベキスタン・タジキスタンなど
4	カスカーダ	南米パラグアイ国アルパ (ハーブ)

5	Maria Jeanne and Sing! (The Ladies)	classic songs, jazz, soul, gospel, pop.
6	Parico Addiekakko	フィリピンの歌
7	Swit	いろいろな国の人のパフォーマンス (ダンス)
8	MD Sedai	ロシアスタイルバレエ、ジャズダンス、ヒップホップ
9	Indonesian Student Association in Ibaraki	インドネシア伝統パフォーマンス
10	日本つくば国際語学院	インド風ダンス
11	Dukachi	ウクライナの歌、チェロの演奏

## 2 文化交流

### (ア) 「～一杯のお茶から世界が見える～ 世界お茶のみ話」(講演会)

#### 【概要】

主に講演者の母国の紹介又は外国人の支援などを行う方々の活動を紹介し、国際理解の一助となることを目的として実施した。

#### 【実績】

- ①開催日：毎月第3土曜日
- ②場 所：つくば市役所、つくば国際会議場、コリドイオ多文化共生ルーム
- ③講 師：31名
- ④参加費：無料
- ⑤聴講者：378名
- ⑥内 容：下記のとおり
- ⑦モロッコ地震被災地支援の募金活動：  
講演会場で実施 19,481円を日本赤十字を通じて被災地に支援。

2024/4/25 時点

期日	国名	講師	参加者数	YouTube 閲覧回数
2023年 4月15日	第68回 タイ	キッティティーン・ タッパ	23名	89回
5月20日	第69回 インドネ シア	ルッシー・ノファ リダ・リドワン	33名	135回
6月17日	第70回 モンゴル	ラハグワジャワ・ ガンチメグ	32名	205回
7月15日	第71回 ベトナム	ダン・ティ・トゥ イ・ヴィ	55名	113回
8月19日	第72回 フランス	坪井 環希子	46名	90回

9月16日	第73回 モロッコ	ブシュラ・ラシュカル	32名	78回
10月21日	第74回 オーストラリア留学	宮内 侑希	21名	113回
11月18日	第75回 ブルガリア	西村 留美阿奈	31名	30回
12月16日	第76回 つくば・インターナショナル・スクール	TISの生徒の皆さん	17名	58回
2024年 1月27日	第77回 ナイジェリア	ヘンリー・イヘネトウ	24名	72回
2月17日	第78回 韓国	ジョン・ソヨン	31名	51回
3月16日	第79回 バングラデシュ	ザケア・スルタナ	33名	97回

※ YouTube 配信は継続的に行っている。

## (イ) 日本・外国文化体験

### ○ インドネシア日本文化体験

#### 【概要】

将来日本に留学を希望しているインドネシアの高校生がつくばを訪れ、日本文化の体験として着物着付けと茶道の体験を支援した。

#### 【実績】

- ①期 日：2023年10月5日(木) 9:00～14:00
- ②場 所：つくば市さくら民家園
- ③講 師：虹の会（着付け）、一掬の会（茶道）14名
- ④参加者：インドネシア高校生 23名
- ⑤内 容：着物の着付けと茶道体験

### ○ ベトナム料理教室

#### 【概要】

世界お茶飲み話などから繋がる文化体験として、食をとおして外国文化を知る機会の提供を目的として、料理教室を実施した。

#### 【実績】

- ①期 日：2024年1月14日(日) 10:00～14:00
- ②場 所：並木交流センター調理室
- ③講 師：Ngo Huynh Thien 氏
- ④参加者：20名
- ⑤参加費：2,000円
- ⑥メニュー：コムタム、チャーゾー（揚げ春巻き）

### 3 姉妹・友好都市等交流事業

#### 【概要】

市の友好都市である韓国大田広域市との日韓青少年交流事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送っていたが、今年度から再開した。

つくば市内在住の中学生 15 名が、大田広域市を訪問し、ホームステイや文化体験活動を通じて、現地の中学生との交流を楽しんだ。

オリエンテーションにおいて、ヒップファミリークラブの金田貴恵子氏をはじめ、KOREA文化交流協会の金榮姫氏、崔善花氏などにホームステイの心得や韓国語講座などについてお話いただいた。

#### 【実績】

- ①期 日：2023 年 6 月 15 日（木）：第 1 回オリエンテーション  
7 月 6 日（木）：第 2 回オリエンテーション  
7 月 27 日（木）～30 日（日）：韓国大田広域市訪問  
8 月 21 日（月）：市長への報告会  
8 月 24 日（木）：日本側参加者による全体報告会
- ②訪問先：韓国大田広域市
- ③参加者：つくば市中学生 15 名、大田広域市中学生 15 名
- ④引率者：団長 布浦万代、職員 2 名
- ⑤参加費：航空券のみ個人負担

### 4 やさしい実践英会話

#### 【概要】

つくば市に来た外国人と簡単な英語を使って交流できるようにするため、英会話講座を開催した。

開催にあたっては、新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoom 利用によるオンライン講座として実施した。

なお、当協会賛助会員の特典として、受講料を免除した。

#### 【実績】

- ①期 日：2023 年 12 月 2 日（土）、12 月 9 日（土） 全 2 回、各日 1 時間
- ②場 所：Zoom 利用によるオンライン講座
- ③参加者：10 名
- ④参加費：2,000 円

### 5 ボランティア募集・派遣

(ア) 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介

### 【概要】

各種団体からの要請に基づき登録ボランティアに依頼・派遣し、国際交流や多文化共生の推進に寄与している。

### 【実績】

- ①通 訳：17件（世界お茶のみ話、日韓交流事業、学校面談、まつりつくば、料理教室）
- ②翻 訳：5件（つくば市ライフプランすこやか2023版、公立保育所入所のしおり、予防接種のお知らせ、3歳健診のお知らせ、つくスマ）
- ③ホームステイ：0件
- ④文化紹介：0件

## （イ） 外国人生活サポート事業

### 【概要】

日常生活の各種手続き等で気軽に聞ける場を提供するため、外国人生活サポーター（日常生活の助言をくれる人）を育成し派遣することを目的とする。

#### ○ 外国人生活サポーター研修会の実施

### 【実績】

- ①事業名：外国人生活サポーター研修会の実施
- ②期 日：2023年10月22日（金）、26日（火）
- ②場 所：国際会議場、市役所職員研修室
- ③参加者：37名
- ④参加費：無料
- ⑤サポーター登録者：13名（研修会修了者のみ）

#### ・ 利用状況

- ①利用者登録：2名（12月開始）
- ②活動実績：2回
- ③利用料：無料

## （ウ） ボランティア交流会

### 【概要】

協会に登録している各種ボランティアが交流することにより、他の活動を知るとともに、活動の機会を増加させることを目的とする。

### 【実績】

コリドイオの開所に合わせて実施する予定だったが、開所時期が年度末になったため、2024年度に実施することとした。

## 6 シティ・チャットカフェ

### 【概要】

筑波大学及び協会の共催事業として、対面にて実施した。毎回、筑波大学留学生4～5名がコーディネーターとして参加し、1班6～8名程度のグループに分かれ、英語でフリートーキングを行った。

### 【実績】

- ①開催回数：年9回（協会担当 1月～3月）
- ②場 所：筑波大学グローバルヴィレッジ・コミュニティステーション2階
- ③参加者：各回25～35名程度
- ④参加費：無料

開催日	参加者	スタッフ	合計
1月21日	32名	4名	36名
2月18日	26名	4名	30名
3月17日	34名	4名	38名

## C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）

### 1 ニーズ調査・広報

#### (ア) ホームページ・facebook

### 【概要】

当協会の事業を広く周知するため、可能な限りリアルタイムに情報を発信する。

### 【実績】

イベント案内、報告、後援団体の情報を随時掲載した。

#### (イ) Link! 発行

### 【概要】

当協会の事業を広く周知するため、ニュースレターとして「Link!」を発行し、活動状況報告や直近のイベント予定などを掲載する。

### 【実績】

- ①発 行：Link! 第16号、第17号（2023年11月、2024年3月）発行。
- ②発行部数：1,000部
- ③配布先：賛助会員及び協会窓口にて配布したほか、つくば市中央図書館、

窓口センター、交流センターなど市内各公共施設に配布した。

#### (ウ) ニーズ調査

##### 【概要】

2023年協会事業参加者にアンケート又は口頭で事業時に感想を聞くなどして今後事業に反映する。

##### 【実績】

お茶のみ話など、各事業終了時に、アンケート又は口頭により感想を聞いた。

### 2 多文化共生推進事業

##### 【概要】

外国人が必要とする日常生活に関連する様々な情報発信や、日本人との交流、地域参画を推進したい人やグループに場を提供することを目的に、コリドイオの開所時期に合わせ、令和6年2月1日から多文化共生コーディネーター3名を配置した。(各週1回配置)

##### 【実績】

ウクライナ、韓国、トルクメニスタン各1名を雇用し、情報発信を開始した。

### 3 10周年記念事業

つくば市国際交流協会の法人化後10周年を記念して、次の2事業を実施した。

#### (ア) 協会設立10周年記念式典

##### 【概要】

つくば市国際交流協会の法人化後10周年を記念し、これまでの歩みを振り返るとともに、多年にわたり支援いただいた方々に感謝の意を伝えるため、部門のこと該当者に感謝状を贈呈した。併せて、協会設立10周年記念誌を製作した。

##### 【実績】

- ①期 日：2024年3月3日（日） 午後1時～午後2時
- ②場 所：コリドイオ内つくば市民センター大会議室
- ③式典概要
  - ・開会

- ・会長挨拶 つくば市国際交流協会 会長 五十嵐 立青
- ・来賓紹介 つくば市議会 議長 五頭 泰誠 様  
独立行政法人国際協力機構 筑波センター所長 高橋 亮 様  
株式会社茨城新聞社 土浦・つくば支社長 柴田 敦 様  
つくば市教育委員会 教育長 森田 充 様
- ・来賓祝辞 つくば市議会 議長 五頭 泰誠 様
- ・役員等紹介
- ・感謝状贈呈  
多年にわたり国際交流事業の推進にご尽力され方々20者
  - ・役員等の部 5名
  - ・ボランティアの部 個人3名、5団体
  - ・連携機関の部 2機関
  - ・支援企業の部 賛助会員企業5社
- ・理事長挨拶 つくば市国際交流協会 理事長 布浦 万代

## (イ) 外国人による日本語スピーチ大会

### 【概要】

つくば在住の外国人が「つくばをもっと住みやすい街にするためのアイデアをあなたの経験をもとに話す」という内容でスピーチを行った。

### 【実績】

- ①全応募者数：18名
- ②第1次審査：2024年1月25日(木)
- ③本大会出場：10名
- ④本大会開催日：2024年3月3日(日) 午後2時～午後4時30分
- ⑤場所：コリドイオ内つくば市民センター大会議室
- ⑥審査員：・主審査員5人  
・中学生高校生による特別審査員4名  
・日本語ボランティアによる特別審査員3名
- ⑦アトラクション：つくば市立高崎中学校箏曲部、スリランカ舞踊
- ⑧運営ボランティア：TIVONAの会
- ⑨後援：つくば市、つくば市教育委員会、茨城県、公益財団法人茨城県国際交流協会、独立行政法人国際協力機構筑波国際センター、一般財団法人研究学園都市コミュニティケーブルサービス、株式会社茨城新聞社、日本放送協会水戸放送局
- ⑩観覧者：60名

⑪本大会の結果：

順位	氏名	出身地	タイトル
最優秀賞	シャ インホウ	台湾	より良い交通手段
優秀賞	クルヴィツカ ユリヤ	ウクライナ	コミュニケーションバリア を超えましょう
中学生高校生 が選ぶ特別賞	レー カイン ゴック	ベトナム	光があるところこそ、生き る価値のある場所である
日本語ポラン ティアが選ぶ 特別賞	グエン ゴク ラン チ	ベトナム	つくばをただ一時の滞在地 ではなくするために
敢闘賞	コルダエヴァ アリョーナ	ウクライナ	孤独感のないつくばを作る ために
敢闘賞	トクヤマ シュ クン	台湾	外国人たちにもっと快適な 暮らし
敢闘賞	ジキエヴァ オ グルナバット	トルクメニ スタン	つくば市をもっと流動的な 街にしよう
敢闘賞	チメッツェレン アマルゾル	モンゴル	つくば市民と筑波山を結ぶ 道
敢闘賞	リュウ カシン	中国	私の目に映る筑波
敢闘賞	マンドシル ジ ヤウハラン	モンゴル	つくばをもっと住みやすい 街にするためのアイディア
ユーモア賞	グエン ゴク ラン チ	ベトナム	つくばをただ一時の滞在地 ではなくするために

#### 4 賛助会員募集

【概要】

協会の支援者及び自主財源を得ることで、安定した協会運営を維持する。

【実績】

個人会員：142口、 団体会員：4口、 法人会員：11口  
会費合計：544,000円

## D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

### 【概要】

つくば市民の旅券申請手続きに必要な印紙・証紙、葉書、切手などの販売及び証明写真の撮影を行うことで、市民へのサービス提供と当協会の財源確保を図る。

### 【実績】

年度別、パスポート用印紙・証紙セット販売及び写真撮影件数の推移

(単位：件)

年 度	印紙・証紙セット販売数			写真撮影
	10年	5年	12歳未満	
H25	4,448	2,638	980	3,192
H26	4,493	2,461	1,147	3,561
H27	4,738	2,500	1,212	3,838
H28	5,583	2,609	1,263	4,417
H29	5,672	2,788	1,350	3,252
H30	6,197	2,823	1,472	3,650
H31(2019)	5,945	2,767	1,381	3,323
R 2 (2020)	1,075	288	139	790
R 3 (2021)	916	254	189	727
R 4 2022)	3,839	1,172	728	2,574
R 5 2023)	6,471	2,750	1,383	4,357

# 2023 年度決算報告書

〔 自:2023 年 4 月 1 日 〕  
〔 至:2024 年 3 月 31 日 〕

一般財団法人つくば市国際交流協会

# 貸借対照表

2024年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	17,827,567	17,250,597	576,970
未収金	116,375	236,384	△ 120,009
棚卸資産	10,317,747	9,469,112	848,635
前払費用	56,664	51,051	5,613
流動資産合計	28,318,353	27,007,144	1,311,209
2. 固定資産			
(1)基本財産			
預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	6,874,000	5,821,000	1,053,000
特定資産合計	6,874,000	5,821,000	1,053,000
固定資産合計	9,874,000	8,821,000	1,053,000
資産合計	38,192,353	35,828,144	2,364,209
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
未払金	6,184,632	5,886,529	298,103
前受金	12,000	32,000	△ 20,000
預り金	742,095	604,912	137,183
流動負債合計	8,938,727	9,523,441	△ 584,714
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,874,000	5,821,000	1,053,000
固定負債合計	6,874,000	5,821,000	1,053,000
負債合計	15,812,727	15,344,441	468,286
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	19,379,626	17,483,703	1,895,923
一般正味財産合計	19,379,626	17,483,703	1,895,923
正味財産合計	22,379,626	20,483,703	1,895,923
負債及び正味財産合計	38,192,353	35,828,144	2,364,209

# 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	51	51	0
基本財産受取利息	51	51	0
特定資産運用益	100	85	15
特定資産受取利息	100	85	15
事業収益	164,253,218	97,314,063	66,939,155
旅券発給支援に関する事業収益	164,253,218	97,314,063	66,939,155
受取補助金等	39,558,522	29,162,678	10,395,844
受取地方公共団体補助金	39,558,522	29,162,678	10,395,844
受取負担金	1,329,437	1,198,169	131,268
受取負担金	1,329,437	1,198,169	131,268
受取会費	544,000	496,000	48,000
賛助会員受取会費	544,000	496,000	48,000
受取協賛金	20,000	0	20,000
受取協賛金	20,000	0	20,000
雑収益	292	1,500,268	△ 1,499,976
受取利息	292	254	38
雑収益	0	14	△ 14
助成金	0	1,500,000	△ 1,500,000
経常収益計	205,705,620	129,671,314	76,034,306
(2) 経常費用			
事業費	183,187,298	110,472,207	72,715,091
国際交流事業費	21,064,716	14,818,109	6,246,607
国際交流人件費(職員)	11,982,959	9,606,868	2,376,091
国際交流人件費(非常勤職員)	2,026,113	1,732,890	293,223
国際交流事業費	7,055,644	3,478,351	3,577,293
旅券発給支援に関する事業費	162,122,582	95,654,098	66,468,484
管理費	20,622,399	16,039,061	4,583,338
人件費	14,045,075	10,676,881	3,368,194
本部運営費	6,577,324	5,362,180	1,215,144
経常費用計	203,809,697	126,511,268	77,298,429
評価損益等調整前当期経常増減額	1,895,923	3,160,046	△ 1,264,123
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,895,923	3,160,046	△ 1,264,123
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	1,895,923	3,160,046	△ 1,264,123
一般正味財産期首残高	17,483,703	14,323,657	3,160,046

一般正味財産期末残高	19,379,626	17,483,703	1,895,923
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	22,379,626	20,483,703	1,895,923

# 正味財産増減計算書内訳表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的 事業	収益事業	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	51	0	51
基本財産受取利息	0	0	51	0	51
特定資産運用益	0	0	100	0	100
特定資産受取利息	0	0	100	0	100
事業収益	0	164,253,218	0	0	164,253,218
旅券発給支援に関する事業収益	0	164,253,218	0	0	164,253,218
受取補助金等	20,082,683	0	19,475,839	0	39,558,522
受取地方公共団体補助金	20,082,683	0	19,475,839	0	39,558,522
受取負担金	982,033	0	347,404	0	1,329,437
受取負担金	982,033	0	347,404	0	1,329,437
受取会費	0	0	544,000	0	544,000
賛助会員受取会費	0	0	544,000	0	544,000
受取協賛金	0	0	20,000	0	20,000
受取協賛金	0	0	20,000	0	20,000
雑収益	0	67	225	0	292
受取利息	0	67	225	0	292
雑収益	0	0	0	0	0
助成金	0	0	0	0	0
経常収益計	21,064,716	164,253,285	20,387,619	0	205,705,620
(2) 経常費用					
事業費	21,064,716	162,122,582	0	0	183,187,298
国際交流事業費	21,064,716	0	0	0	21,064,716
国際交流人件費(職員)	11,982,959	0	0	0	11,982,959
国際交流人件費(非常勤職員)	2,026,113	0	0	0	2,026,113
国際交流事業費	7,055,644	0	0	0	7,055,644
旅券発給支援に関する事業費	0	162,122,582	0	0	162,122,582
管理費	0	0	20,622,399	0	20,622,399
人件費	0	0	14,045,075	0	14,045,075
本部運営費	0	0	6,577,324	0	6,577,324
経常費用計	21,064,716	162,122,582	20,622,399	0	203,809,697
評価損益等調整前当期経常増減額	0	2,130,703	△ 234,780	0	1,895,923
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	2,130,703	△ 234,780	0	1,895,923
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額					
他会計振替額	0	△ 234,780	234,780	0	0

当期一般正味財産増減額	0	1,895,923	0	0	1,895,923
一般正味財産期首残高	0	15,125,951	2,357,752	0	17,483,703
一般正味財産期末残高	0	17,021,874	2,357,752	0	19,379,626
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	17,021,874	5,357,752	0	22,379,626

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職金の支給に備えるため、定年退職及び自己都合による退職支給額に相当する金額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	5,821,000	1,053,000	0	6,874,000
小計	5,821,000	1,053,000	0	6,874,000
合計	8,821,000	1,053,000	0	9,874,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
小計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
特定資産				
退職給付引当資産	6,874,000	(-)	(-)	(6,874,000)
小計	6,874,000	(-)	(-)	(6,874,000)
合計	9,874,000	(3,000,000)	(-)	(6,874,000)

### 4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
一般財団法人つくば市国際交流協会補助金	つくば市	-	39,558,522	39,558,522	-	-
合計	-	-	39,558,522	39,558,522	-	

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	預金	3,000,000	-	-	3,000,000
	基本財産計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産	退職給付引当資産	5,821,000	1,053,000	-	6,874,000
	特定資産計	5,821,000	1,053,000	0	6,874,000

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,821,000	1,053,000	0	0	6,874,000

# 財産目録

2024年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	499,992	
	預金	普通預金	運転資金として	17,327,575	
		常陽銀行	公益事業の運転資金として	4,501,509	
		常陽銀行	旅券発給支援事業の運転資金として	9,782,606	
		常陽銀行	管理事業の運転資金として	2,406,883	
		常陽銀行	預り金用として	636,577	
	未収金		3月分売りさばき手数料他	116,375	
	棚卸資産		印紙・証紙在庫	10,317,747	
前払費用		4月分借入金利息ほか	56,664		
流動資産合計				28,318,353	
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金	基本財産運用益はつくば市国際交流協会事業の財源として使用	3,000,000
			常陽銀行		3,000,000
特定資産	預金	定期預金	退職給付引当金の支払い財源として積み立てている	6,874,000	
				常陽銀行	6,874,000
固定資産合計				9,874,000	
資産合計				38,192,353	
(流動負債)	短期借入金	常陽銀行	旅券発給支援事業の運転資金として	2,000,000	
	未払金		つくば市補助金返還分、3月分賃金ほか	6,184,632	
	前受金		講座受講料ほか	12,000	
	預り金			742,095	
		源泉所得税		源泉所得税	59,685
	ほか所得税		職員、臨時職員分	162,622	
	源泉市県民税		源泉市県民税	82,900	
	社会保険		職員、臨時職員分	399,215	
	ウクライナ避難民義援金		ウクライナ避難民義援金分	37,153	
	駐車場代		職員駐車場代	520	
	流動負債合計				8,938,727
	(固定負債)	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	6,874,000
固定負債合計				6,874,000	
負債合計				15,812,727	
正味財産				22,379,626	

# 収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	1,000	51	949
基本財産利息収入	1,000	51	949
特定資産運用収入	0	100	△ 100
特定資産利息収入	0	100	△ 100
事業収入	172,797,000	164,253,218	8,543,782
旅券発給支援に関する事業収入	172,797,000	164,253,218	8,543,782
補助金等収入	43,895,000	39,558,522	4,336,478
地方公共団体補助金収入	43,895,000	39,558,522	4,336,478
負担金収入	2,046,000	1,329,437	716,563
受取負担金収入	2,046,000	1,329,437	716,563
会費収入	906,000	544,000	362,000
賛助会員会費収入	906,000	544,000	362,000
協賛金収入	370,000	20,000	350,000
協賛金収入	370,000	20,000	350,000
雑収入	1,000	292	708
受取利息収入	1,000	292	708
事業活動収入計	220,016,000	205,705,620	14,310,380
2. 事業活動支出			
事業費支出	196,642,000	182,544,298	14,097,702
国際交流事業費支出	25,242,000	20,421,716	4,820,284
旅券発給支援に関する事業費支出	171,400,000	162,122,582	9,277,418
管理費支出	20,976,000	20,212,399	763,601
人件費支出	13,440,000	13,635,075	△ 195,075
本部運営費支出	7,536,000	6,577,324	958,676
事業活動支出計	217,618,000	202,756,697	14,861,303
事業活動収支差額	2,398,000	2,948,923	△ 550,923
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	1,001,000	1,053,000	△ 52,000
退職給付引当資産取得支出	1,001,000	1,053,000	△ 52,000
投資活動支出計	1,001,000	1,053,000	△ 52,000
投資活動収支差額	△ 1,001,000	△ 1,053,000	52,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
短期借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
財務活動支出計	1,000,000	1,000,000	0
財務活動収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0
当期収支差額	397,000	895,923	△ 498,923
前期繰越収支差額	20,484,000	20,483,703	297
次期繰越収支差額	20,881,000	21,379,626	△ 498,626

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、棚卸資産、前払費用、未払金、前受金及び預り金を含めている。  
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	17,250,597	17,827,567
未 収 金	236,384	116,375
棚 卸 資 産	9,469,112	10,317,747
前 払 費 用	51,051	56,664
合 計	27,007,144	28,318,353
未 払 金	5,886,529	6,184,632
前 受 金	32,000	12,000
預 り 金	604,912	742,095
合 計	6,523,441	6,938,727
次期繰越収支差額	20,483,703	21,379,626

# 2024年度事業計画書

〔 自：2024年4月1日 〕  
〔 至：2025年3月31日 〕

一般財団法人つくば市国際交流協会

## 2024年（令和6年）度事業計画の方針

つくば市内の外国人市民数は、2024年（令和6年）2月1日現在、144か国12,712人（対前年度同月比568人の増）、国籍別では、中国国籍者が最も多く、次いで、ベトナム、韓国、インド、インドネシアの順となっています。特に、ベトナム国籍者は当協会が一般財団法人化した2013年と比較して約12倍となっています。

近年の外国人市民数は、新型コロナウイルス感染症の拡大により一時は減少しましたが、国の水際対策の緩和や、令和5年5月8日からその分類を「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」に移行したことで、国内外の経済活動や交流が再び活発になり、今後も増加傾向にあります。

このような中、外国につながる子どもから大人まで幅広い世代に対する日本語支援の需要は引き続き増加しており、対面での「子ども日本語勉強会」やオンラインでの「大人日本語講座」を行ってきました。

また、文化交流事業についても徐々にコロナ前の状況に戻りつつあります。文化交流事業の「世界お茶のみ話」では参加者の人数制限を緩和し、令和5年7月末には4年ぶりとなる日韓青少年交流事業を再開し、つくば市内の中学生15人が韓国大田広域市を訪問・交流を行いました。さらに、10月上旬には来日したインドネシア中高生の日本文化体験を支援し交流を深めました。

つくば市では、令和5年3月「第2次つくば市グローバル化基本指針」を策定し、目指すゴールを「外国人・日本人の区別なく、すべての人にとって住みやすいグローバル都市」としています。

この実現のために当協会は、2024年（令和6年）2月12日に新たに整備された「コリドイオ」を国際交流拠点として市と協働し、ボランティアなど市民を巻き込みながら、事業を推進していきます。

このような状況に鑑み、2024年（令和6年）度は、引き続き、行政、教育機関及び関係団体等と連携し、より強い体制を整えるとともに、新たな国際交流拠点をいかにしながら、次の重点目標に取り組みます。

## 【重点目標】

### 1. 外国人生活支援の充実

外国につながる子どもや大人の日本語学習支援のため、施設3階の多文化共生ルームなどを活用し、対面のほか、オンラインでの日本語クラスを開設するなど、充実を図ります。

### 2. 外国人への情報提供とコミュニティの活性化

外国人が生活する上でのニーズを探り、必要な情報を多言語でホームページ、SNS等で発信することで、外国人同士のコミュニティの活性化を促進するため、多文化共生コーディネーターを配置します。

### 3. 国籍や世代を超えた市民の交流・活躍の場の提供

施設3階の多文化共生ルームやその他共有スペース等を、国籍や世代を超えた多くの人々の交流やボランティアなどの活躍の場としていきます。

### 4. 新規ボランティアの育成と既存ボランティアの事業拡大の検討

協会事業は、多くのボランティアの支援により成り立っていることから、この施設を有効に活用しボランティアの育成を進めるとともに、活動機会の充実を図ります。

## 年度別 事業計画 比較表

### 国際交流事業

2024 年度事業計画
<b>A 外国人生活支援事業（対象：外国人）</b>
1 日本語（大人向け） （1）日本語講座 （2）日本語ボランティア講師入門講座
2 こども日本語・就学・進学支援 （1）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （2）15歳から18歳までのこども日本語勉強会 （3）こども日本語指導者研修会 （4）小中学校就学・高校進学ガイダンス （5）こども日本語支援プラットフォーム会議
3 医療通訳ボランティア育成・派遣
4 メディカル英会話講座
5 やさしい日本語で防災講座
<b>B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）</b>
1 つくばフェスティバル（名称変更）
2 文化交流 （1）世界お茶のみ話（講演会） （2）日本・外国文化体験
3 姉妹友好都市交流
4 やさしい実践英会話（名称変更）
5 ボランティア募集・派遣 （1）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （2）外国人生活サポート事業（名称変更） （3）ボランティア交流会
6 シティ・チャットカフェ
<b>C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）</b>
1 ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・広報誌発行）
2 多文化共生推進事業（名称変更）
3 賛助会員募集
<b>旅券発給支援事業</b>
D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

2023 年度事業計画
<b>A 外国人生活支援事業（対象：外国人）</b>
1 日本語（大人向け） （1）日本語講座 （2）日本語ボランティア講師入門講座
2 こども日本語・就学・進学支援 （1）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （2）15歳から18歳までのこども日本語勉強会（新規） （3）こども日本語指導者研修会 （4）小中学校就学・高校進学ガイダンス （5）こども日本語支援プラットフォーム会議
3 医療通訳ボランティア派遣
4 メディカル英会話講座
5 やさしい日本語で防災講座
<b>B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）</b>
1 フェスティバル（国際交流フェア）
2 文化交流 （1）世界お茶のみ話 （2）日本・外国文化体験
3 姉妹友好都市交流（再開）
4 英語で交流（仮称） （旧おもてなし英会話を名称変更）
5 ボランティア募集・派遣 （1）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （2）市民を繋げる通訳ボランティア（チューター）派遣事業（新規） （3）ボランティア交流会
6 シティ・チャットカフェ
<b>C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）</b>
1 ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・Link!発行）
2 国際交流協会ラウンジ運営事業（新規）
3（仮称）10年記念事業（新規）
4 賛助会員募集
<b>旅券発給支援事業</b>
D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

## 2024年（令和6年）度つくば市国際交流協会事業一覧

### 国際交流事業

<b>A 外国人生活支援事業（対象：外国人）</b>	
1	日本語（大人向け） （1）日本語講座 （2）日本語ボランティア講師入門講座
2	こども日本語・就学・進学支援 （1）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （2）15歳から18歳までのこども日本語勉強会 （3）こども日本語指導者研修会 （4）小中学校就学・高校進学ガイダンス （5）こども日本語支援プラットフォーム会議
3	医療通訳ボランティア育成・派遣
4	メディカル英会話講座
5	やさしい日本語で防災講座
<b>B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）</b>	
1	つくばフェスティバル（名称変更）
2	文化交流 （1）世界お茶のみ話（講演会） （2）日本・外国文化体験
3	姉妹友好都市交流
4	やさしい実践英会話（名称変更）
5	ボランティア募集・派遣 （1）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （2）外国人生活サポート事業（名称変更） （3）ボランティア交流会
6	シティ・チャットカフェ
<b>C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）</b>	
1	ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・広報誌発行）
2	多文化共生推進事業（名称変更）
3	賛助会員募集

### 旅券発給支援事業

<b>D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）</b>
-------------------------------

# 2024年（令和6年）度つくば市国際交流協会事業詳細 国際交流事業

## A 外国人生活支援事業（対象：外国人）

### 1 日本語（大人向け）

#### （1）日本語講座

①【新規・**拡充**・継続・縮小・廃止】

②目的： 市内在住外国人を対象に、日常生活に必要な日本語（入門から初級）の修得を目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

外国人と交流をしながら日本語指導ができるボランティアの確保と指導スキルのレベルアップのため研修会を実施し、初心者でも安心して活動できる環境を作る。また、コリドイオの多文化共生ルームにて対面授業を開始する。

④概要：

- ・クラス：対 面 → 昼2クラス、夜1クラス、  
オンライン → 昼4クラス、夜4クラス
  - ・期 間：4月～7月、10月～2月
  - ・場 所：コリドイオ 多文化共生ルーム
  - ・授業数：昼夜クラス 各期15回  
（1回1時間、合計15時間）
  - ・定 員：各クラス15名
- ※ 日本語ボランティア講師（TIVONAの会）が担当する。

#### （2）日本語ボランティア講師入門講座

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 日本語講座で講師をするボランティアを養成することを目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

初心者が安心して参加できる体制をTIVONAの会の協力を得て、実際の授業を見学しながら指導者として授業ができるようになるよう実施する。

④概要：

- ・回 数：年1回（オンデマンド講座4時間、対面講座1日程度）

## 2 こども日本語・就学・進学支援

### (1) こども日本語勉強会（日本語学習相談）

#### ①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 市内小中学校では、日本語支援が必要な児童生徒が毎年増加している。放課後などに個々のレベルに合わせた日本語学習支援を行うことを目的とする。

#### ③事業の工夫、予算上の特徴

- ・ 2021年度から始めた事業であり、参加者、保護者、ボランティア講師、つくばこども日本語支援プラットフォーム会議から出された課題や意見に対応しながら実施していく。
- ・ こどもの状態にあわせた指導を行えるよう、講師間のコミュニケーションの充実や指導スキルアップのための研修も並行して行っていく。

#### ④概要：

- ・ 期間：5月～10月、11月～3月  
(4月及び10月は保護者面談、ボランティア研修、教材準備など)
  - ・ 場所：コリドイオ 多文化共生ルーム
  - ・ 対象：公立の学校に通う小学5年生から高校3年生まで
  - ・ 回数：75回程度（前期40回、後期35回）
- ※ 日本語学習方法などの児童生徒、保護者からの疑問に対するアドバイスも適宜行う。様々な状況に柔軟に対応する。

### (2) 15歳から18歳までのこども日本語勉強会

#### ①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 学齢期を過ぎた外国につながるこどもは中学校に編入できず、同年齢の日本人のこどもたちと接する機会もないので、年齢相応の日常生活を送ることが困難と思われる。こうした状況を改善するために基礎的な日本語学習の場を提供することを目的とする。

#### ③事業の工夫、予算上の特徴

基礎的な日本語の学習を行うとともに、個々のアイデンティティの形成を並行して行うことが大切であることから、母語文化や母語教室などを取り入れていく。この事業を広く周知するため区会回覧や各国キーパーソンに対して情報発信を行っていく。

#### ④概要：

- ・ 期間：週1回から2回程度
- ・ 場所：コリドイオ 多文化共生ルーム
- ・ 内容：日本語学習。指導内容は、日常生活や進学、仕事などニーズに合わせて実施する。また、親子で参加できる母語文化、母語教室などにも対応していく。

### (3) こども日本語指導者研修会

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 外国につながる児童生徒に対する日本語教育についての、日本語の指導方法を学び、こども日本語勉強会のボランティア講師を養成することを目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

ボランティア登録者は多いが、実際に活動に繋がる方は限られており、人材確保のため、継続して実施していく。

④概要：

- ・ 実施時期：7月頃
- ・ 回数：5回
- ・ 場所：コリドイオ 多文化共生ルーム

※ 研修会修了者は、こども日本語勉強会の見学、実習を経て、当協会にボランティア登録を行うとともに、上記（1）及び（2）で活動する。

### (4) 小中学校就学・高校進学ガイダンス

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 日本の学校制度について分かりやすく説明することにより、就学や進学を目指す外国につながる児童生徒や保護者が、できるだけ早い時期から準備できるようにしていくことを目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

- ・ 各小中学校では進学説明会などが実施されているが、外国につながる児童生徒や保護者に対して母語での説明でないことが多いことから、言葉の問題に加え、文化の違いにより内容を理解できていないことも多い。参加者の母語を使って説明することでより理解が深まることが期待できる。
- ・ 要望があれば、可能な限り学校に出向き対応していく。

④概要：

- ・ 期間：年1回
- ・ 場所：コリドイオ 多文化共生ルームなど
- ・ 内容：
  - ・ 小中学校の就学ガイダンス
  - ・ 高校進学ガイダンス
  - ・ こどもの日本語力チェックと日本語学習方法のアドバイス

### (5) つくば子ども日本語支援プラットフォーム会議

#### ①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： つくば市内の小中学校において、日本語指導が必要な外国につながる児童生徒への支援の方法について、日本語教育に携わる団体等が情報共有又は支援の方法について情報交換し、具体的な活動に繋げていく機会を作ることを目的とする。

#### ③事業の工夫、予算上の特徴

- ・ つくば市のプレスクール（日本語初期指導の場）開設を目標に、先進地域の取り組みを視察するなどしてプラットフォーム内で共有する。

#### ④概要：

- ・ 実施回数：年3回程度
- ・ 参加団体：筑波大学、筑波学院大学、茨城 NPO センターコモンズ  
つくば市教育局学び推進課、つくば市市長公室国際都市推進課など

### 3 医療通訳ボランティア育成・派遣

#### ①【新規・**拡充**・継続・縮小・廃止】

②目的： 市内在住外国人が病院で安心して受診できるよう患者の母語で通訳を行うことを目的とする。

#### ③事業の工夫、予算上の特徴

2022年7月に実施したつくば市医師会加盟医療機関へのアンケート結果などから、新たな制度設計を行い、病床数が20床未満の医療機関（クリニック等）への医療通訳ボランティア派遣を拡充する。また、外国語対応できる医療機関の情報をHPなどに掲載するとともに、外国人患者に対してわかりやすく周知できる様に工夫する。

#### ④概要：

ア：医療通訳ボランティア派遣

- ・ 派遣：随時（病院からの要請による）
- ・ 派遣先：医療通訳ボランティア派遣協定を締結した病院、クリニック等
- ・ 対応言語：英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語

イ：医療通訳ボランティア勉強会

- ・ 回数：2～3か月毎開催（言語により異なる）
- ・ 場所：つくば市内またはオンラインミーティング

#### 4 メディカル英会話講座

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 外国人患者が病院に受診する際に、受付から診療まで英語でスムーズな対応ができるようになることを目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

- ・ 外国人講師が、患者の気持ちに寄り添った対応の仕方、英語を母語としない人にも伝わるやさしい英語で話すコツを学ぶ。
- ・ 医療通訳ボランティア協定病院の勤務者及び賛助会員の特典事業とする。

④概要：

- ・ 回数：年1回11月
- ・ 場所：オンライン
- ・ 対象：病院・クリニックの受付事務担当者、看護師、医師など医療従事者

#### 5 やさしい日本語で防災講座

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 外国人につながる方々を対象に、防災に関する講演や体験会を行い、防災に関する知識や対処方法を周知することを目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

防災や、やさしい日本語に対する専門知識や経験のある外部団体と共催し、外国人に対して理解しやすい内容で周知できるよう工夫する。

④概要：

- ・ 期日：10月の防災の日前後
- ・ 回数：年1回～2回
- ・ 場所：市公共施設またはフィールドワーク
- ・ 講師：防災士など
- ・ 参加者：100人程度

## 文化交流事業（対象：日本人・外国人）

### 1 つくばフェスティバル（名称変更）

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： イベントにおいて、世界の舞踊や歌の披露、料理実演販売、国際理解プログラムなどを行うことで、多様な人々の相互理解や市民交流、地域参画など、国際交流と多文化共生社会の推進を目的とする。

② 事業の工夫、予算上の特徴

- ・ 開催方法や規模については、参加希望者状況などにより柔軟に対応していく。
- ・ 賛助会員の特典事業とする。

④概要：

- ・ 実施日：令和6年5月11日、12日
- ・ 募集团体：飲食・物販・団体紹介など25団体、ステージ発表10団体程度

### 2 文化交流（世界お茶のみ話、日本・外国文化体験など）

#### （1）世界お茶のみ話（講演会）

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： つくばに繋がりのある外国人が、母国やその周辺で起こっていることを伝え、課題を共有するとともに、日本又はつくばから何ができるのかなど、講演者と聴講者との間で議論することで、相互理解と交流促進を目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

聴講者が発言しやすい雰囲気を作ることに心掛けるとともに、オンライン環境を生かして、海外からの参加も募っていく。

③ 概要：

- ・ 実施日：毎月第3土曜日 14:00～15:30
- ・ 回数：年12回
- ・ 場所：コリドイオ 多文化共生ルーム

#### （2）日本・外国文化体験

①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 各国の料理や文化体験を通して、多文化共生（国際理解）の促進に寄与することを目的とする。

③事業の工夫、予算上の特徴

対面で実施が難しい場合は、オンライン講座も検討する

④概要：

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回数：年5回程度</li> <li>・場所：コリドイオ 多文化共生ルーム、調理室、大学など</li> <li>・内容：日本・外国料理、各国文化体験など</li> </ul>
	<p><b>3 姉妹友好都市交流</b></p> <p>①【新規・拡充・<b>継続</b>・縮小・廃止】</p> <p>②目的：文化体験やホームステイなどを通して、未来を担う両国の青少年達が、お互いの考えや価値観を知り・理解して、将来に両国の懸け橋となることを目的とする。</p> <p>③事業の工夫、予算上の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国大田広域市の青少年をつくばに迎える。</li> <li>・2泊をホームステイとし、韓国大田広域市の中学生とつくば市の中学生が交流する時間を十分に確保する。</li> </ul> <p>④概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日：令和6年7月25日から同年7月28日まで</li> </ul>
	<p><b>4 やさしい実践英会話（名称変更）</b></p> <p>①【新規・拡充・<b>継続</b>・縮小・廃止】</p> <p>②目的：来訪する外国人観光客やつくば市在住外国人に対し、やさしい英語を使って様々な場面で対応できるコミュニケーション術を身に着けることを目的とする。</p> <p>③事業の工夫、予算上の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人講師が経験を元に、コミュニケーションのノウハウを教えると共に、つくば在住の外国人に講座に参加してもらい、やさしい英語を使ってコミュニケーションを実践する。</li> <li>・賛助会員の特典事業とする。</li> </ul> <p>④概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回数：年1回 11月頃を予定</li> </ul>
	<p><b>5 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介ボランティア募集・派遣</b></p> <p><b>(1) 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介ボランティア募集・派遣</b></p> <p>①【新規・拡充・<b>継続</b>・縮小・廃止】</p> <p>②目的：市民・留学生・JICA研修員などの依頼者に対し、通訳やホームステイ等の支援を行うことを目的とする。</p> <p>③事業の工夫、予算上の特徴</p> <p>文化紹介については、子どもにも分かりやすい資料作成を依頼しており、同時にやさしいにほんごを使って説明を行うよう推奨している。</p>

**④概要：**

- ・文化紹介：市内小学校・幼稚園・保育所、特別支援学校などで開催される国際交流イベントなどに外国人を派遣する。  
：随時
- ・通訳、翻訳：随時
- ・ホームステイ：随時

**(2) 外国人生活サポート事業（名称変更）**

**①【新規・拡充・継続・縮小・廃止】**

**②目的：** 日常生活の各種手続き等で気軽に聞ける場を提供するため、サポーター（日常生活の助言をくれる人）を育成し派遣する。

**③事業の工夫、予算上の特徴**

特に、来日間もない外国人や、初めて子どもを保育園、幼稚園、学校に入れる外国人の保護者に対して支援する。

2年目となる本年度は、サポーターを増やすため研修会を実施するとともに、利用希望者を増やすため周知していく。

**④概要：**

- ・新人サポーター研修会：7月頃（1回）
- ・新人サポーター登録：9月頃
- ・利用者募集：随時

**(3) ボランティア交流会**

**①【新規・拡充・継続・縮小・廃止】**

**②目的：** 協会に登録している各種ボランティアが交流することにより、他の活動を知るとともに、活動の機会を増加させることを目的とする。

**③事業の工夫、予算上の特徴**

過去数年間に活動したボランティアの方々の体験を聞くとともに、協会の活動を活発にするための意見交換を行い、事業へ反映できるものを探っていく。

**④概要：**

- ・期 日：12月頃
- ・回 数：年1回
- ・場 所：コリドイオ 多文化共生ルームなど
- ・講演者：協会登録ボランティア 10名程度
- ・内 容：事例発表、グループミーティングなど
- ・参加人数：50人

## 6 シティ・チャットカフェ

### ①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 英語で気軽におしゃべりすることにより市内在住の外国人留学生と国際交流することを目的とする。

### ③事業の工夫、予算上の特徴

筑波大学留学生にコーディネーターの役割を依頼し、フレンドリーな雰囲気づくりに寄与してもらい、より気軽に誰でも参加しやすいイベントを目指す。

### ④概要：

- ・ 筑波大学と共催
- ・ 回数：9回（毎月1回開催。うち協会は3回担当）
- ・ 場所：グローバルビレッジ、コリドイオ又はオンライン

## C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）

### 1 ニーズ調査・広報

#### (1) ニーズ調査

### ①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 外国人・または日本人が、国際交流協会に何を求めているのか、協会の進むべき方向を検討する指針とするため、ニーズ調査を継続して行うことを目的とする。

### ⑤ 事業の工夫、予算上の特徴

各種事業の参加者にアンケート実施し、事業の改善や新たなニーズを調査していく。

### ④概要：

- ・ 時期：各事業終了後
- ・ 回数：1～2回程度
- ・ 内容：事業の感想、改善点、その他必要と考えられる事業などを、参加した外国人又は外国人に係わる人から聞き取る。

#### (2) 広報

### ①【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

②目的： 協会の事業を広く市民に周知することで、理解や多方面での支援をいただくため、各種広報媒体を活用し情報発信を行う。

### ③事業の工夫、予算上の特徴

当協会のホームページの他、市の国際交流室や他機関とも連携し、効果的な情報発信を行う。

	<p>④概要：          ホームページや facebook、広報誌などを通じて周知する。          ・ ホームページや facebook：随時          ・ 広報誌：年 2 回発行          ・</p>
	<p>2 多文化共生推進事業（名称変更）</p> <p>①【新規・拡充・<b>継続</b>・縮小・廃止】</p> <p>②目的： 外国人が必要とする日常生活に関連する様々な情報発信や、日本人との交流、地域参画を推進したい人やグループに場を提供することを目的とする。</p> <p>③事業の工夫、予算上の特徴          外国人が必要とする情報の発信と問題点の聞取りをするため、多文化共生コーディネーターとして外国人を雇用する。          また、つくばには 144 カ国（2024 年 2 月 1 日現在）12,712 人の外国人が居住しているため、様々な言語で発信できるよう 5 カ国の雇用を検討する。</p> <p>② 概要：          ・ 多文化共生コーディネーターの配置          主な業務          ア コミュニティの形成支援          イ 外国人向け情報提供コーナーの設置及び運営          ウ 各種広報媒体を活用した多言語での情報発信          エ 国際交流拠点の交流スペースでの外国人と日本人の市民の交流の場の設置に係る事業の立案・実施          ・ 雇用：平日各曜日 1 カ国（合計 5 カ国）の外国人を雇用          ・ 時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで</p>
	<p>3 賛助会員募集</p> <p>①【新規・拡充・<b>継続</b>・縮小・廃止】</p> <p>②目的： 外国人支援や在住外国人との交流を深めるとともに、国際交流を通して多文化共生、国際理解、姉妹・友好都市との交流や財政面からも支援いただける方を募ることを目的とする。</p> <p>③事業の工夫、予算上の特徴          多くの方に共感いただき、支援いただけるような事業展開や情報発信を進めていく。          会員にメリットがある事業を企画していく。</p> <p>④概要： 協会を資金面から支援いただくために募集を行う。          個人会員 一口 2,000 円／年度          団体会員 一口 10,000 円／年度          法人会員 一口 20,000 円／年度</p>

## 旅券発給支援事業

### D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

① 【新規・拡充・**継続**・縮小・廃止】

② 目的： 市民のパスポート発行に伴う利便性の向上を図るため、パスポート用

写真撮影、印紙・証紙、切手等の販売を行うことを目的とする。

市役所の窓口時間の変更により、勤務時間を午前8時30分から午後5時までに変更した。

③事業の工夫、予算上の特徴

規制緩和により海外の往来が始まったため、回復の兆しが見えてきた。

但し、オンラインでの申請が始まったことにより、今後の販売状況を注視していく必要がある。

④概要：

- ・ 営業日：月曜～金曜日（土日祝、12月29日～1月3日休み）
- ・ 時 間：午前8時45分～午後4時30分（窓口時間）

# 2024 年度収支予算書

〔 自：2023 年 4 月 1 日 〕  
〔 至：2024 年 3 月 31 日 〕

一般財団法人つくば市国際交流協会

2024年度収支予算書(資金収支計算ベース)(案)  
2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 事業活動収支の部</b>			
1 事業活動収入			
①基本財産運用収入	1	1	0
基本財産利息収入	1	1	0
②事業収入	172,797	172,797	0
旅券発給支援に関する事業収入	172,797	172,797	0
③補助金等収入	45,682	43,895	1,787
地方公共団体補助金収入	45,682	43,895	1,787
④負担金収入	2,211	2,046	165
受取負担金収入	2,211	2,046	165
⑤会費収入	906	906	0
賛助会会費収入	906	906	0
⑥協賛金収入	370	370	0
協賛金収入	370	370	0
⑦雑収入	1	1	0
受取利息収入	1	1	0
雑収入	0	0	0
受取助成金	0	0	0
事業活動収入計	221,968	220,016	1,952
2事業活動支出			
①事業費支出	196,049	196,642	△ 593
国際交流事業支出	24,252	25,242	△ 990
給与(職員)	10,467	11,008	△ 541
退職金支出	710	0	710
給与(非常勤職員)	1,266	1,935	△ 669
事業費支出	11,809	12,299	△ 490
旅券発給支援に関する事業支出	171,797	171,400	397
②管理費支出	27,424	20,976	6,448
人件費支出	14,228	13,440	788
本部運営費支出	13,196	7,536	5,660
事業活動支出計	223,473	217,618	5,855
事業活動収支差額	△ 1,505	2,398	△ 3,903
<b>II 投資活動収支の部</b>			
1投資活動収入			
投資活動収入計	3,547	0	3,547
2投資活動支出の部			
①特定資産取得支出	1,042	1,001	41
退職給付引当資産取得支出	1,042	1,001	41
投資活動支出計	1,042	1,001	41
投資活動収支差額	2,505	△ 1,001	3,506
<b>III 財務活動収支の部</b>			
1財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2財務活動支出			
①借入金返済支出	1,000	1,000	0
短期借入金返済支出	1,000	1,000	0
財務活動支出計	1,000	1,000	0
財務活動収支差額	△ 1,000	△ 1,000	0
<b>IV 予備費支出</b>			
当期収支差額	0	397	△ 397
前期繰越収支差額	20,881	20,484	397
次期繰越収支差額	20,881	20,881	0

(注)借入金限度額 10,000,000円